

ANC（アフリカ民族会議）の成果と課題」

アレックス・マシロ（南ア共産党）

Politics Web / South Africa 2025年01月14日

https://www.politicsweb.co.za/politics/alongside-anc-govts-achievements-there-are-pressin?utm_source=Politicsweb+Daily+Headlines&utm_campaign=6258a3b2ea-

EMAIL_CAMPAIGN_2025_01_13_05_57&utm_medium=email&utm_term=0_-6258a3b2ea-140266651

ANC（アフリカ民族会議）創立 113 周年、万歳！

創立 113 周年を迎えた ANC に敬意を表する。同時に、わが国は資本主義体制が生み出した複数の危機に直面していることを指摘する。

アフリカ最古の解放組織として、ANC は植民地主義とアパルトヘイトとの闘いにおいて重要な役割を果たしてきた。1994 年 4 月の南アフリカの民主化躍進は、我々の革命的同盟の成果の重要な部分であり、我々の解放闘争における ANC の傑出した指導力を浮き彫りにしている。

我々は共にアパルトヘイト政権を打ち破った。

しかし、同志諸君、はっきりさせておこう。

われわれは、解放闘争の盟友として、団結した進歩的な労働組合運動や市民運動から強力な支持を得て来た。われわれの大衆民主主義運動を形成した統一組織の支援もあった。私たちの民主的躍進は、労働者階級を中心とする大多数の国民の支持なしには不可能であった。

全国で開催される **ANC** 創立 113 周年記念式典は、1994 年 4 月の民主的躍進の後、我々の解放闘争が受け取ってきた団結と支持に何が起こったのかを振り返る機会を与えてくれる。

いま一度確認しよう

南ア共産党は、1994 年 4 月以降の社会的進歩、その後に **ANC** が果たした指導的役割を認めている。これらの成果は、憲法に謳われた「勝ち得た人権」という基盤の上に築かれたものである。それは揺るぎない同盟者としての南ア共産党の集団的闘争の産物でもある。

ANC 主導の政府は、何百万人もの人々、特に雇用者・失業者双方の労働者の生活改善に大きく前進した。労働者の権利、無料住宅の提供、大規模な家庭電化、あらゆるレベルでの教育の拡大、医療へのアクセスの改善、広範な社会助成プログラムなど、注目すべき進歩が実現した。

しかし、こうした成果とともに、差し迫った課題もある

わが国は資本主義システムが生み出した複数の危機と闘っている。例えば、電力供給は、停電、

負荷削減、料金の高騰により、深刻な後退に直面した。このため、電気へのアクセスが途絶え、多くの人が電気に手が届かなくなり、産業の衰退につながった。

いま、1,200 万人以上の人々が、積極的な求職者も意欲を失った求職者も含めて失業している。人員削減と非工業化は失業危機を悪化させた。

だから南ア共産党は、GNU による公共雇用プログラムでの契約打ち切りや、アルセロール・ミッタルによる主要鉄鋼事業の操業停止を深く憂慮している。これらの動きは、危機的な高水準の貧困率の中で展開されているからだ。

2024 年には、人口の 63% に当たる約 3970 万人の南アフリカ人が、6.85 ドル（1 日当たりおよそ 125.56 レアル）の中所得層以上の貧困ラインを下回る生活をしてきた。これは、COVID-19 の流行前よりも 220 万人も多くの人々が、貧困のくびきに陥っていることを意味する。南アフリカは依然として世界で最も不平等な国であり、164 カ国中第 1 位である。

植民地支配とアパルトヘイトの下で形成された差別の遺産は、失業、貧困、不平等の影響として続いている。失業、貧困、不平等の矢面に立たされているのは、かつて抑圧されていた国民グループであり、一方で白人特権の恩恵を受けていた人々は、より恵まれた生活を維持している。

このことが、さまざまな形で私たちの国を分断している。歴史的な断層線に沿って根を下ろした分断は、真の国民の団結と結束を妨げている。

失業率、貧困率、不平等率の高さという危機的状況に密接に関連して、犯罪という別の危機が出現した。犯罪には、麻薬取引、窃盗、強盗、住居侵入、ハイジャック、対人・性暴力、殺人、公共インフラの破壊や略奪などが含まれる。

犯罪は日常生活に恐怖の影を落とし、投資を抑制し、経済停滞の一因となっている。

それだけでは不十分であるかのように、わが国は深刻なインフラストラクチャーの課題にも直面しており、特に金融などの産業分野では経済変革が進んでいない。

失業、貧困、不平等という人種的、性差別的な危機に根ざしたマイナス要因が蓄積している。それは、ANCの選挙パフォーマンスに影響を与え、政治的支持に打撃を与えている。国民の分断化と政策主体の内部分裂、国家による汚職、その他の不正疑惑は、ANCだけでなく、労働者、農民、青年、婦人など同盟全体にも深刻な影響を及ぼし、衰退に拍車をかけている。

南ア共産党の提起する前進の道

こうした課題に鑑み、労働者階級（国民の大多数）は、明確な前進の道を緊急に必要としている。

この進むべき道には、以下を含めるべきである。

1. 大規模な雇用創出プログラム

2. 十分な資金を投入した効果の高い産業政策。
3. 国主導によるインフラ整備、補修、安全基準の向上
4. 55歳以上の労働者を低賃金で再雇用するのではなく、公共雇用プログラムを拡大する。
5. 農村や地方町村の生活インフラ、より広範な経済開発。包括的な貧困撲滅プログラム。
6. 抜本的な階級、人種、ジェンダー間不平等の是正プログラム。
7. ソブリン・ウェルス・ファンドの即時実施：わが国の鉱物資源からの収入、ロイヤルティ、利益の分配は、ソブリン・ウェルス・ファンドの初期資金源の一部として機能しなければならない。
い。
8. ユニバーサル・ベーシック・インカム*への決定的な前進を含む、包括的な社会保障制度。
9. 医療保険はすべての人に質の高い医療への普遍的なアクセスを保証しなければならない。
この視点に立った国民健康保険を断固実現する。
10. 国営銀行部門と公的銀行システムの確立を最優先課題とする金融部門の変革、これによりマニフェストの公約を達成する。

*ユニバーサル・ベーシック・インカム (UBI)：政府が国民全員に定期的に一定額の現金を支給する社会保障制度。資産保有額や所得水準に関わりなく支給。使途に制限なし。

組織改革と新たな同盟建設が必要だ

ここで、はっきりさせておこう。

南アフリカが直面している危機と課題は、すぐには解決しそうにない。財政緊縮と制限的措置に凝り固まったマクロ経済政策のもとでは、進歩的な提案は成功しない。新しいアプローチが不可欠である。

このアプローチは、「国民民主革命」の「革命」を前進させ、深化させなければならない。私たちはこの機会に、同盟再編成の問題を取り上げたい。真の同盟は、17年以上にわたる献身的な努力と関与にもかかわらず未解決のままである、

私たちはアライアンスの性格を明確に理解した上で、この問題に取り組んでいる。

私たちの同盟は、独立しつつも相互に依存し合う戦略的同盟である。しかし現状では、同盟の再構成がないために、労働者階級が他のパートナーからの独立性を保障されなければならないのに、現実には損なわれており。犠牲が労働者にしわ寄せされている。

これは深く望ましくない。同盟へのコミットメントは美辞麗句を超えなければならない。それには、政治・経済・社会政策の形成における包括的なアプローチと、合意が必要である。さらに、私たちが共有する戦略である国民民主革命を前進させるための、独自の戦略・戦術が必要である。

これには、個々のパートナーとは別立てで、同盟の集団的指導体制と説明責任が必要である。同盟の共同意思決定プロセスにおけるコンセンサスを求める協議と、同盟内規律としての参加型民

主義は不可欠である。

この独立性は、相互依存を損なうのではなく、むしろ相互依存を強化するものでなければならない。それは団結と集団的パワーの源でなければならない。

はっきりさせておきたいのは、私たちの決意は、民主主義の戦いを含む闘争の全戦線にわたって独立性を発揮することである。

これは、私たちが 1920 年代後半から苦心して築き上げてきた同盟を脱退することではない。逆に、同盟の歴史的使命を完全に実現するために、同盟の基盤を強化することである。

特に、相互協力を深めるための強さの柱としての、私たちの相互独立を...

以上